

本県教育の目標

- ひとりひとりの能力を開発し 豊かな人間性を培う
- じょうぶな身体をつくり たくましい心を養う
- 郷土を愛し 協力しあう心を育てる

\* いばらき教育プラン

基本理念 「活力があり 県民が日本一幸せな県」  
 III 「新しい人財育成」  
 茨城県の未来をつくる「人財」を育て、日本一  
 子供を産み育てやすい県を目指します。

大洋中学校の教育目標

志をもち 自らの手で 未来を拓く生徒の育成

校訓 夢 創造 活力

銚田市教育目標

夢と希望をもち、未来を拓く心豊かな人づくり

- (1) ひとりひとりの知性を磨き、夢の実現に向けて努力する態度を育てる
  - (2) 互いの人格を尊重し、共に支え合う豊かな心をはぐくむ
  - (3) 心身共に健康で、たくましく生きる力をはぐくむ
  - (4) 郷土を愛し、勤労と責任を重んじ、国際社会に貢献する態度を育てる
- \* 第4期銚田市教育振興基本計画に基づく教育活動の推進

◎市授業スタイル2ndをベースにした各校主体の授業改善  
 ～一人一人の「もっと知りたい！」等を引き出す授業づくり～

組織目標

互いに聴き合い、対話を通して課題解決に取り組む生徒の育成  
 ～生徒の「できた、分かった」につなげる授業改善～

めざす学校像

- 生徒が主役で活力のある学校
- 自主・自立を育む学校
- 知・徳・体のバランスがとれた 教育を実践する学校
- 地域に信頼される学校

めざす生徒像

- 自ら進んで学び、学んだことを活用する生徒
- 積極的にコミュニケーションを図ろうとする生徒
- 自己コントロールができる生徒
- 改めることができる生徒

めざす教師像

- 人間性豊かな教師
- 多様性を理解し、一人一人に寄り添う教師
- 授業改善に向け検証と研修を重ねる教師
- 保護者・地域の信頼に応える教師

知

確かな学力

◎自ら学ぶ生徒の育成

- 主体的な学びを引き出す授業の工夫改善
  - ・銚田市授業スタイル2ndの自校化
  - ・聴き合い、伝え合う活動(対話等)を重視した授業改善
- 協働的な学びと学習の深化
- ICT(クラスクラウド等)を活用した個別最適な学びの推進
- 補足的・発展的なコース別、課題別学習の充実
- 読書の奨励と家庭学習の充実(時間、内容)

目標値

- ・県学力診断テスト 県平均レベル
- ・対話的グループワークの実施(全教科)
- ・年間読書量30冊以上50%以上

徳

豊かな心

◎思いやりのある生徒の育成

- あいさつ運動の推進(先手あいさつ)
- 考え、議論する道徳科の充実
- 体験的な特別活動・学校行事の充実
- 自治的生徒会活動の促進
- SDG'sの視点を含めた人権教育の充実
- 校内フリースクールの活用

目標値

- ・進んであいさつ、返事ができる生徒90%以上
- ・学校行事に一生懸命取り組む生徒90%以上
- ・全校道徳、学年道徳の実施 年2回以上

体

健やかな体

◎安全や健康に対する自己管理能力の育成

- 保健体育科の授業改善と工夫
- 体育的行事の工夫
- 生涯スポーツを楽しめる環境整備
- 健康な食生活の推進
- 危険回避への意識の高揚
- 各種安全教育活動の充実(外部講師等の活用)

目標値

- ・体力テストA+B 70%以上
- ・安全タスキの着用率100%
- ・朝食摂取率 100%

家庭・地域との連携促進

- 地域とともにある学校づくり(協働活動)
  - ・大洋よつば コミュニティスクールとの連携
  - ・人的、物的資源の開発、活用
  - ・地域クラブ活動への理解促進
- 社会に開かれた教育課程の編成
- 学校段階間の円滑な接続(小中、中高)
- 家庭・地域への積極的な情報発信(たより、HP等)

職員の資質能力の向上

- 授業改善のための校内研修の充実
  - ・研究授業の実施年2回以上
  - ・授業相互参観、OJT研修
- 服務規律の確保
  - ・コンプライアンス研修実施月1回以上(ボトムアップ型、トップダウン型)
  - ・「たいせつです(ね)」運動の徹底
- アクティブラーナーとしてのリスキリング(学び続ける教師)

働き方改革の推進

- 職員の時間外労働時間の縮減
  - ・時間外勤務月60時間以内を厳守(目標:職員平均45時間以内)
- 部活動の効率化
  - ・複数顧問の交替制による業務時間の確保
  - ・平日週2日の休養日の設定
- 校務DX(業務の効率化を図るICTの活用)
  - ・会議等資料のペーパーレス化